

ちゃんと かわら版 恵庭



まちづくりスポット恵み野(フレスポ恵み野内)主催の「作っちゃおう! てづくり味噌」が5月7日、同施設で行われました。

食生活改善運動を推進する野菜倶楽部(さいさいくらぶ)、札幌市の阿部由美子さん(写真下、右)

「作っちゃおう! てづくり味噌」が5月7日、同施設で行われました。

食生活改善運動を推進する野菜倶楽部(さいさいくらぶ)、札幌市の阿部由美子さん(写真下、右)

てづくり味噌に挑戦

まちづくりスポット恵み野



「作っちゃおう! てづくり味噌」が5月7日、同施設で行われました。

食生活改善運動を推進する野菜倶楽部(さいさいくらぶ)、札幌市の阿部由美子さん(写真下、右)

が講師を務め、参加した主婦ら6人に、てづくり味噌のポイントを伝授しました。

味噌づくりは、事前に水煮した大豆をミンサー(ひき肉などを作る調理道具)でつぶしていきまし



た(写真上)。阿部さんは「ミンサーが無い場合は、すりこぎとすりばちでも出来ます」と説明。その後、米麴・塩・大豆の煮汁を加えて手で混ぜ合わせ、空気を抜

きながら、消毒した「いきいきパック」に詰めていきました。阿部さんは「いきいきパックは食品鮮度を保持する力に優れていますが、消毒することは大事な作業です」と伝えました。

約1時間の作業後、阿部さんは保存する場所や期間について説明。「仕込みから2週間程度は家庭内のキッチンや居間などの比較的暖かいところで保存し、その後も常温の場所で保存してください。3カ月後に味見をして、美味しくなっていたら冷蔵庫などで保存してください」と話していました。

参加した上野かおりさん(39歳)は「味噌作りは初めての体験でした。3カ月後が楽しみです」と話していました。

今回の料理教室は6月25日(金)に「うめつけ作り」が予定されています。時間や参加費などの詳細は、まちづくりスポット恵み野 ☎39・2232まで。

(編集部 伊藤)

ぼかぼか陽気ですくすく育つ子羊達



農業と環境のテーマガーデン「えこりん村」(恵庭市牧場)で4月19日から羊(ポールドーゼット種)の出産が始まりました。5月頭をピークに6月上旬まで出産は続き、約200頭が誕生する見通しです。

今年、新型コロナウイルス感染症の影響で出産頭数が減少し、出産時期も例年より1カ月半ほど遅れました。羊は夜から明け方にかけて出産することが多く、人の手を借りずに産まれてきます。産まれた子羊は分娩房の

中で母羊と3日間ほど過ごした後、羊舎の集団に合流します。産まれたばかりの小さな体ですが、脚はしっかりと発達しており、生後約2週間で活発に走り始め、6月中旬までには放牧地に移されます。

その後、3〜4カ月かけて母乳から草、飼料とだんだんと離乳させて行きます。

えこりん村では、羊に与える牧草は土作りか



ら始め、夏場に成を分析して栄養価の高い物を選んで出産予定の母羊に用意すること。また、飼料も自分でブレンドしたものを与えており、おかげで母羊は栄養豊富な母乳を子羊に与えることができます。

飼育員のの中川悟さん(49歳)は「出産時期が遅れて暖かな時期の出産となったことから、低温による出産時のトラブルも無く、子羊達はみな元気に産まれてきました」と振り返りました。

(編集部 中嶋)

本紙にて「恵庭を描く」を連載している山本紘正さん(80歳)の絵画教室展が5月14日(金)15時まで、恵庭市立図書館2階ギャラリーで開かれています。

山本さんは今後どのような絵を描きたいかについて「恵庭市は広いですが、同じ場所でも季節で印象が変わるので、絵になる構図がまだまだあるはず。それらを見つけて描いていきたいと思っています。市内を散歩する時は常に構図を探しています。お気に入りの場所は恵み野中央公園で、魅力ある構図がたくさんあります」と話しています。

山本紘正絵画教室では生徒を募集しています。問合せは ☎36・2047 山本さんまで。

(編集部 中嶋)



恵庭市内を水彩画で描く

第15回山本紘正絵画教室展

山本さんの自宅で行われており、基礎をしっかりと身につけた上で生徒それぞれの個性を生かす指導を行っています。生徒たちは横丹や中

生杉建設「DREAM SPACE」地域に根付いて44年

お客様のご厚意により 完成住宅見学会 開催

5/15 SAT・16 SUN

OPEN 10:00-17:00

(時間外の来場をご希望の方はお問い合わせください)

ウイルス感染拡大防止の為、消毒の徹底を行っております。当日体調の悪い方はお断りする場合がございますのでご了承ください。

会社概要 建設業許可/北海道知事(特-28)石第08476号 一級建築士事務所/知事登録(石)第6403号 広告有効期限 令和3年5月16日まで

輪になる家

(4人家族)(子育て世帯)が選んだ(35坪)のお家は是非この機会にご覧くださいませ。

広々としたエントランス・玄関ドアをくぐるとひらけた玄関ホールへ。一キITCHENは急な来客にもあわてないでいいよう、奥側に設置しプライベート感を。一お家の中心に階段を設置することで家族のコミュニケーションを増やし、階段上部からの光が家全体を明るくするように工夫。

〒066-0082 千歳市幸福2丁目3番10号 のぼりを目印にご来場下さい

2次元コードを読み込んで地図をご覧ください!

設計・施工 株式会社生杉建設 千歳市富士4丁目3番22号 TEL 0123-26-0035 http://www.ikesugi.co.jp/